

平成20年 普及指導員資格試験 審査課題ア

次の問1から問40は、ア、イ、ウ、エ及びオの選択肢から、一つを選び出す五肢択一式問題です。各設問の指示に従い、あなたの選んだ選択肢の記号を答案用紙に記入しなさい。

問1 我が国の食料自給率の向上に向けた戦略的取組に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 食事バランスガイドと教育ファームの展開により食育を一層推進する。
- イ 家庭需要に対応した野菜のモデル産地の形成を推進する。
- ウ 米の消費拡大のため、米粉パン、米粉麺等の米粉利用を推進する。
- エ 耕作放棄地や水田裏作における飼料作物の作付拡大を推進する。
- オ 稲発酵粗飼料の作付拡大や飼料用米の利用拡大を推進する。

問2 我が国における農産物貿易の最近の動向に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 我が国が輸入する主な農産物の生産に必要な作付面積は、我が国の耕地面積の約3倍に相当すると試算される。
- イ 我が国の農産物輸入は、とうもろこしで米国が輸入額の9割以上を占めるなど、特定の国に依存した構造となっている。
- ウ 我が国は、不測の要因で食料需給がひっ迫する場合に備えて、「不測時の食料安全保障マニュアル」を策定している。
- エ 我が国は、「多様な農業の共存」を基本理念として、農業の多面的機能や食料安全保障に配慮した貿易ルールの確立を目指している。
- オ 我が国は、特定の国・地域間での関税撤廃等を行う EPA/FTA を補完するものとして、WTO における農業交渉を進めている。

問3 我が国における農業労働力や就農の最近の動向に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 基幹的農業従事者の6割が65歳以上の者であるため、農業労働力のせい弱化の進行が懸念されている。
- イ 新規学卒就農者の3割が農業高校の卒業生で、4割が道府県農業大学校の卒業生である。
- ウ 家族経営の農家における雇用者数（常雇）が減少する一方で、農業法人における雇用者数（常雇）は増加している。
- エ 新たに農業経営を開始する際の主な課題は、営農技術の習得と農地や資金の確保である。
- オ 新規就農者の円滑な就農のため、就農前から就農後の定着の各段階に対応した国による支援が行われている。

問4 次の文章は、生物多様性について述べたものである。（ ）内に当てはまる最も適切な語句の組合せを選びなさい。

生物多様性条約は、生物多様性の保全とその（ i ）な利用、および（ ii ）から得られる利益の公正かつ衡平な配分を目的としている。同条約では、生物多様性をすべての生物の間に違いがあることと定義しており、（ iii ）、種、遺伝子の3つのレベルの多様性があるとされている。

| | i | ii | iii |
|---|------|------|-----|
| ア | 国際的 | 希少生物 | 生態系 |
| イ | 国際的 | 希少生物 | 地域 |
| ウ | 国際的 | 遺伝資源 | 地域 |
| エ | 持続可能 | 遺伝資源 | 生態系 |
| オ | 持続可能 | 希少生物 | 地域 |

問5 生物多様性の保全に向けた取組に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 農林水産省生物多様性戦略では、農業、林業、水産業が一体となって、国土の生物多様性の保全を推進することとしている。
- イ エコファーマーは、たい肥等による土づくりと化学肥料、化学合成農薬の使用の低減に一体的に取り組む計画について、市町村長から認定を受けた農業者の通称である。
- ウ 総合的病害虫・雑草管理（IPM）は、生物多様性に配慮した農業生産の方法のひとつである。
- エ 市民農園での農作業は、人々が生物多様性の重要性を認識する機会を提供するという観点からも意義がある。
- オ 生物多様性に配慮した農業に取り組む場合、経済的にも持続可能な取組とすることが求められている。

問6 鳥獣被害の発生状況と対策に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 個体数調整とは、地域個体群の長期にわたる安定的な維持と被害の低減を図るために、野生鳥獣の個体数、生息密度、分布域又は群れの構造などを適切に管理することである。
- イ 生息環境管理とは、野生鳥獣の生息地を適切に整備すること、あるいは野生鳥獣の生息地と農地との間に緩衝地帯を設けることによって、農地や集落への出没を減少させ、被害を減らす管理である。
- ウ 被害防除とは、農林業や人身に対する被害発生の原因やプロセスを解明し、様々な被害防止技術を用いて被害の軽減を図る手法である。
- エ 近年の野生鳥獣による農作物被害金額は 200 億円前後で推移しており、そのうち鳥類によるものが7割で、獣類によるものが3割である。
- オ 「鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律」の成立により、市町村が主体的に鳥獣被害対策に取り組むことが可能となった。

問7 農業構造の現状に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 耕作放棄地面積が最も多いのは中間農業地域であるが、耕作放棄地面積率が最も高いのは山間農業地域である。
- イ 経営耕地面積が 5ha 以上の農家数は増加傾向にあるものの、その伸びは鈍化する傾向にある。
- ウ 農家が経営する農地の規模拡大を行った理由として最も多いのは、技術進歩によって生産効率が向上したからというものである。
- エ 水田作経営農家において自営農業労働 1 時間当たり農業所得（労働生産性）は規模拡大に伴い増加するものの、経営耕地面積 10a 当たり農業所得（土地生産性）は一定規模を境にほぼ横ばい傾向となっている。
- オ 水田農業では、農業産出額に占める主業農家の割合が 4 割で、他部門に比べて低くなっている。

問8 最近の我が国における農業技術開発に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 飼料やバイオマスの原料として超多収イネや複合病虫害抵抗性イネの開発が進められている。
- イ カドミウム等土壌汚染物質を効率的に吸収し、汚染土壌を浄化する作物の開発が進められている。
- ウ エタノール転換効率を高めるためのリグニン含有率の高いバイオマス作物の開発が進められている。
- エ 乾燥等から植物を守るための指令を発する DREB（環境応答因子）遺伝子を活用した乾燥や塩害に強い小麦の開発が進められている。
- オ DNA 分析により米や果実をはじめとする多くの生鮮品の品種判別が可能になっており、現在は判別が難しい加工品の品種判別技術の開発が進められている。

問 9 我が国の農林水産物・食品の輸出に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 農林水産物・食品の輸出が拡大し、それを通じて国内生産が増加すれば、国内供給熱量が増加し、食料自給率を高めることにつながる。
- イ 中国への米の輸出は禁止されたままである。
- ウ 相手国の制度等の輸出阻害要因を解消するために、加工施設における HACCP 手法の導入や、生産段階における GAP 手法の導入が推進されている。
- エ 農林水産物・食品の輸出を促進するため、輸出促進ロゴマークや和牛統一マークが作成された。
- オ 2007 年における我が国の農林水産物・食品の最大の輸出先は香港である。

問 10 平成 19 年度における農地・水・環境保全向上対策の取組に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 農地・水・環境保全向上対策の取組面積は、我が国の農地面積全体の約 4 分の 1 に及んでいる。
- イ 農地・水・環境保全向上対策の取組面積の農地面積に占める割合は、水田率が高い県ほど高い傾向にある。
- ウ 農地・水・環境保全向上対策の活動組織の構成員には、自治会、子ども会などの多様な団体が含まれている。
- エ 農地・水・環境保全向上対策では、生態系保全の活動よりも景観形成・生活環境保全の活動の方が、多くの地区で実施されている。
- オ 農地・水・環境保全向上対策において、営農活動支援を実施している活動組織は全体の過半を占める。

問 11 次の文章は、バイオマス利活用や国産バイオ燃料について、述べたものである。()
内に当てはまる最も適切な語句の組合せを選びなさい。

バイオマスは生物が合成した有機物であり、生命と太陽がある限り枯渇しない資源である。また、バイオマスを燃焼する際に放出される二酸化炭素は、生物の成長過程で大気から吸収されるものであるため、大気中の二酸化炭素を増加させない「カーボン (i)」という特性を有している。

近年、世界各国でバイオ燃料の生産、利用が進められている。バイオエタノールの生産量については、米国と (ii) で世界の 7 割を占めており、バイオディーゼル燃料の生産量については、欧州が 7 割以上を占めている。

我が国では、2011 年度には 5 万 k l の生産をめざし、さらに 2030 年ごろまでには、大幅な生産拡大を図ることとしている。これに向けては、「原料の (iii) コストの低減」「資源作物の開発」「エタノール変換効率の向上」等の課題を克服し、取り組む必要がある。

| | i | ii | iii |
|---|--------|------|-------|
| ア | ニュートラル | ブラジル | 収集・運搬 |
| イ | リサイクル | ブラジル | 生産 |
| ウ | ニュートラル | カナダ | 収集・運搬 |
| エ | ニュートラル | カナダ | 生産 |
| オ | リサイクル | ブラジル | 収集・運搬 |

問 12 食育を推進する背景やその考え方に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

ア 朝食の欠食は、1 回の食事量増加や過食につながる可能性があり、生活習慣病の発症や、午前中のエネルギー不足によって体調が不十分となる等の問題点が指摘されている。

イ 家族とともに平日の朝食をとる小学生は 4 割、中学生は 2 割にすぎず、食を通じた家族のコミュニケーションや、健全な食生活の実践が危ぶまれる現状がある。

ウ 近年、食生活の乱れが問題となっており、野菜や果物の摂取量は十分であるものの、脂肪からのエネルギー摂取割合が 3 割以上の者が 2 割を超えている状況にある。

エ 1 日に「何を」「どれだけ」食べたらよいかをイラストで示した「食事バランスガイド」を認知している人、参考にしている人の割合はともに増加傾向にある。

オ 米を中心として水産物、畜産物、野菜等の多様な副食から構成される「日本型食生活」の実践の推進は、健全な食生活の実現のみならず、食料自給率の向上につながることも期待される。

問 13 食品・農産物の安全確保に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア リスク分析とは、何らかの問題が発生する可能性がある場合にその発生を防止し、又はそのリスクを最小限にするための枠組みのことであり、リスク管理、リスク評価及びリスクコミュニケーションで構成される。
- イ 農産物の安全確保は、最終産物の有害物質残留量の検査による品質管理よりも、生産の各工程の記録・点検を行う工程管理の方が効果的で管理コスト面でも優れている。
- ウ 食品産業では HACCP（危害分析・重要管理点）手法を導入している企業が人材面の豊富さ等を背景に急速に増加している。
- エ GAP（農業生産工程管理手法）は、世界で取り組まれており、我が国でも GAP 手法導入・推進に向けて情報交換、普及・啓発、実践支援等の施策を展開している。
- オ 「農林物資の規格化及び品質の適正化に関する法律」（JAS 法）では、すべての飲食物品が生鮮食品と加工食品に区分され、品質表示基準に基づき、名称、原産地、原材料等の表示が義務付けられている。

問 14 新たな経営所得安定対策の見直しのポイントに関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 名称を品目横断的経営安定対策から、水田・畑作経営所得安定対策（北海道向け）、水田経営所得安定対策（都府県向け）に変更した。
- イ 認定農業者の年齢制限の廃止または弾力的運用によって、意欲ある高齢農業者が排除されないようにした。
- ウ 集落営農組織は地域によって多様であるため、その法人化や主たる従事者の所得目標等の要件に係る現場での指導の弾力化を図った。
- エ 収入減少影響緩和対策において、平成 19 年産で 10 %を超える収入減少があった場合、その 10 %を超える部分について、農家の積立金拠出なしに国の負担分の補てんが行われるよう特別措置を設けた。
- オ 農家への支払いについては、農協系統の立替払いをやめ、国が直接支払うようにした。

問 15 最近の多様な農業経営の展開に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 直売を利用して農産物を販売している農家は、特に小規模農家において増加している。
- イ 農村女性が、個人やグループで農産物の加工や農家レストランの経営に取り組む起業活動は、5年前と比較して3割程度増加している。
- ウ 農協や法人経営を中心に、高品質な果実や野菜等の農産物を海外に輸出する取組が増加している。
- エ 農業生産法人は増加を続けており、平成19年現在で9,000法人を超えている。一方、一般の株式会社や特定非営利活動法人（NPO法人）等の農業への参入は、横ばい傾向で推移している。
- オ 農業の発展を通じた地域経済の活性化を図る上で、農産物の生産、加工、販売・観光に総合的に取り組み、農業経営の多角化・高付加価値化を实践する六次産業化が重要である。

問 16 農林水産省において策定された「食料供給コスト削減アクションプラン(19年4月改定)」に位置づけられていない取組を選びなさい。

- ア BB肥料の普及拡大
- イ 大型の低コスト支援農機の普及拡大
- ウ 米穀の流通コストの削減
- エ 卸売市場の連携による最適な物流システムの確立
- オ トレーサビリティの導入による物流作業コストの削減

問 17 次の文章は、農業分野から排出される温室効果ガスについて述べたものである。()
内に当てはまる最も適切な語句の組合せを選びなさい。

農業分野から排出される温室効果ガスは、主として水田や (i) からのメタン、施肥等による土壌からの一酸化二窒素であるが、平成 17 年度の排出量は 2,741 万 t (CO₂ 換算) で、農林業から排出される二酸化炭素を合わせると、3,605 万 t (CO₂ 換算) となっている。メタン等のその他のガスは基準年から減少、二酸化炭素については基準年から増加している。農業分野から排出される温室効果ガスは、基準年以降全体として (ii) 傾向にある。また、新たな京都議定書目標達成計画では、農業分野では、(iii) における二酸化炭素排出削減対策や農地から発生するメタン、一酸化二窒素の排出削減対策が追加対策として位置付けられた。

| | i | ii | iii |
|---|-------|----|-----------|
| ア | 家畜排泄物 | 減少 | 施設園芸・農業機械 |
| イ | 畑地 | 減少 | 農産加工 |
| ウ | 家畜排泄物 | 減少 | 農産加工 |
| エ | 家畜排泄物 | 増加 | 農産加工 |
| オ | 畑地 | 増加 | 施設園芸・農業機械 |

問 18 農地政策の改革の方向に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 農地に関する情報を地図情報として一元化し、データベースを整備する。
- イ 耕作放棄地の解消に向けたきめ細やかな取組の実施により、すべての耕作放棄地の農地としての利用を目指す。
- ウ 優良農地を確保するため、転用許可制度及び農業振興地域制度を強化する。
- エ 農地を農業者に面的にまとまった形で再配分する仕組みを展開する。
- オ 農地の所有から利用への転換を図るため、所有権については厳しい規制を維持し、利用権については規制を見直す。

問 19 平成 20 年 2 月、農林水産省が早急に現場への普及を推進するものとして選定した「農業新技術 2008」の技術とその期待される効果に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

| | 技術名 | 期待される効果 |
|---|--------------------------|---|
| ア | マルドリ方式による高品質かんきつ栽培技術 | 気象条件に左右されずに高糖度の果実が生産でき、秀品率の増加と所得の向上につながる。 |
| イ | 単為結果性ナス「あのみり」 | 授粉や着果促進処理をしなくても着果するため、労働時間の短縮が図られる。 |
| ウ | 水稻品種「にこまる」 | 高温年でも白未熟粒の発生が少なく、米粒の充実に優れ、品質の低下が軽減される。 |
| エ | 食品残さを活用した発酵リキッドフィーディング技術 | 貯蔵性、嗜好性がやや劣るが食品残さの有効活用、養鶏業における飼料コストの削減が図られる。 |
| オ | 新地下水位制御システム「FOEAS（フォアス）」 | ほ場全面で栽培に適した地下水位を維持コントロールし、湿害や干ばつを防止するとともに、水管理の省力化が図られる。 |

問 20 植物の光合成に関する次の記述のうち、最も適切なものを選びなさい。

- ア 光合成とは、植物の葉が気孔から吸収した二酸化炭素と光エネルギーから、ブドウ糖などの炭水化物を合成する化学反応である。
- イ マメ科植物では子葉が地上に出ると、その中にクロロフィルが合成されるが、子葉では光合成は行われない。
- ウ 植物の葉緑体中には光を吸収する各種の色素があるが、最も多いのは葉緑素で主に赤と緑の光を吸収し、青の光を反射する。
- エ 大気中の二酸化炭素濃度は植物の光合成能力から見て低い状態にあり、栽培管理が十分行き届いた晴天の日中では二酸化炭素濃度が光合成の主な制限要因となっている。
- オ 高等植物は光合成の機能によって C_3 植物と C_4 植物に分けられるが、栽培作物の大部分は C_3 植物である。

問 21 動物生理に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア ほ乳類では、卵巣は左右に 1 対あるが、鶏では左側の卵巣だけが発達し、右側のものは退化している。
- イ 豚の配合飼料給与では、採食量の 60~70%がふんで排せつされ、飲水量の約 60%は排尿される。
- ウ 牛の胃は四つの部分からなり、成牛では第一胃～第四胃の全容積は 130 ~ 230 l 程度あり、そのうち第一胃が約 80%を占めている。
- エ 子牛の胃は生まれたばかりのときは第一胃～第三胃が非常に小さく、母乳や代用乳は第三胃から第四胃に入り、第四胃と小腸で消化される。
- オ 鶏の就巢性は下垂体前葉から分泌されるホルモンによるが、就巢性の強い鶏は年間の産卵個数が多く、経済的に有利である。

問 22 組織培養技術は、さまざまな形で作物の育種にも応用されているが、次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 培養変異を利用した有用な変異体の選抜
- イ やく培養による、花粉由来の半数体植物の獲得及びその染色体倍加による純系の作出
- ウ 胚培養による種属間雑種の作出
- エ 細胞融合による突然変異の作出
- オ 遺伝子組換えによる有用遺伝子を導入した形質転換植物の作出

問 23 気象災害に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 水稻の障害型冷害は幼穂形成期から開花期までの低温により花粉が障害を受け、不稔を生じて減収する冷害である。
- イ 霜害は急な低温で作物体が凍結することにより生じる被害で、春季に生長を開始した作物が被る初霜害と晩秋から初冬にかけて成熟期の作物が被る晩霜害に大別される。
- ウ 寒風害はかんきつなどの常緑果樹、冬作物などの葉が冬季の低温で乾燥した季節風にさらされて落葉したり、生育不良となったりする被害である。
- エ 凍上害は土壌が凍結により隆起し、越冬中の幼植物が持ち上げられ、断根、引き抜けなどが発生することにより生じる被害で、北海道、東北地方の雪の少ない寒冷地で多く発生する。
- オ 裂傷型凍害は初冬季の低温で幼木の幹の形成層で凍結が生じ、内部の体積が増加することで、皮層が割れて裂傷が発生し、生育が阻害される被害である。

問 24 農業・農村の情報化に関連する次の語句の説明のうち、最も不適切なものを選びなさい。

| | 語 句 | 説 明 |
|---|---------------|---|
| ア | ユビキタスネットワーク社会 | ユビキタスネットワーク社会とは、「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」ネットワークにつながるにより、様々なサービスが提供され、人々の生活をより豊かにする社会をいう。 |
| イ | 農村型 CATV | CATV とは、有線テレビ放送のことで、農村で難視聴対策として番組の再送信を行う施設として開始された後、農業気象情報や農産物の市況情報等の多様な情報を伝える地域の情報メディアとして発展した。 |
| ウ | 精密農業 | 作物が生育するほ場環境の変化や作物自体の生育変化等を数値情報として把握して、適切な情報処理を行い、収量や品質の向上等を図ろうとする一連の技術的取組をいう。 |
| エ | GPS | 人工衛星を使って全地球規模で測位を可能とするシステムで、カー・ナビゲーション・システムで広く利用されているが、農業分野での利用も期待されている。 |
| オ | 情報セキュリティ | 民間企業においては、地方公共団体と異なり、組織内の情報セキュリティを確保するための方針等を内容とする「情報セキュリティポリシー」を定めることが求められている。 |

問 25 近年の農村女性の経営参画に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 女性農業者は、農業就業人口や基幹的農業従事者の約半数を占めているが、認定農業者に占める割合はわずか数%である。
- イ 女性の認定農業者は、単独申請よりも夫婦による共同申請の方が多い。
- ウ 最近の農家の意向調査によれば、男性の 6 割、女性の 4 割が女性を経営者または共同経営者として、農業経営の全体または特定の部門を任せるべきと考えている。
- エ 最近の農家の意向調査によれば、女性に任せたい仕事として男性が最も期待しているのは「簿記・記帳」であり、女性が自ら担いたい仕事として最も望んでいるのは「出荷・販売」である。
- オ 家族経営協定を締結する農家では、女性の 8 割が農業経営の方針決定に関与している。

問 26 法人組織等に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 農業法人とは、大きく分けて会社の形態をとる会社法人と、組合の形態をとる農事組合法人がある。このうち、株式会社については株式の譲渡制限のある株式会社に限って、農地の権利を取得して農業経営を行うことができる。
- イ 農業生産法人とは、農業経営を行うために農地等の権利を取得することができる法人であって、農地法に定める①法人形態要件、②事業要件、③構成員要件、④役員要件のすべての要件を満たす法人である。
- ウ 農事組合法人とは、農業協同組合法に基づき 3 人以上の発起人によって、「農業生産についての協業を図ることにより、その共同の利益を増進する」ことを目的に設立される。共同利用施設の設置及び農作業の共同化を目的とする「1号法人」と農業経営を目的とする「2号法人」から成っている。
- エ 農業生産法人以外の一般の株式会社やNPO法人であっても、市町村が農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想で定めた耕作放棄地等が相当程度存在する一定の区域において、市町村又は農地保有合理化法人から特定法人貸付事業により農地を借りることができる。
- オ 特定農業団体とは、担い手不足が見込まれる地域において、その地域の農地面積の3分の2以上について農作業を受託する相手方として、一定の地縁的まとまりをもつ地域の地権者の合意を得た任意組織のことであり、農地法に基づき制定された。

問 27 作物に関する次の記述のうち、最も適切なものを選びなさい。

- ア 水稻の稚苗は葉齢 2.5 程度のものをいい、育苗期間は約 10 日で人工調節環境のもとで育苗できるので、大幅な育苗の省力化が図られる。
- イ 大麦は、稈をはじめ葉・穂・粒が短い短型（うず性）品種群と、これらが細長い長型（並性）品種群とに分けられ、短型品種群は東北・北陸地方に、長型品種群は関東以西の暖地に多く栽培される。
- ウ どうもろこしは同じ個体の雄花と雌花の開花時期がずれることから自家受粉しにくく、通常は他の個体の花粉により受粉し結実する。
- エ 大豆の晩生品種は、短日にはあまり敏感に反応しないが、高温に感応して花芽を分化し、逆に早生品種は、短日に反応して花芽を分化する。
- オ なたねは低温にあうことによって花芽を形成するが、花芽形成のために長期の低温を必要とする品種は暖地に適し、逆に短期間の低温にあっただけで花芽を形成する品種は寒冷地に適している。

問 28 野菜のセル成型苗に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 苗の生産がシステム化されている。
- イ 苗が小さく、小面積で大量の苗が育苗できるため、生産効率が高い。
- ウ 苗が軽量で取扱いが容易であり、苗の運搬性に優れる。
- エ 苗用の培地には肥沃な水田の土壌が適している。
- オ 根鉢の形成が良く、本畑への植付けが容易である。

問 29 畜産に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 一般に、鶏は春先、日が長くなるにつれて卵を良く産み、真夏の暑い時期は春先の産み疲れと暑さのために産卵率は下がる。また、秋には、日が短くなるにつれて産卵量が増加し、冬は厳しい寒さの影響を受け、産卵率が下がる。
- イ 母豚の泌乳量は、哺乳子豚の発育に従って増加し、分娩後 14 ～ 21 日に最高になる。母豚の授乳は分娩後 42 ～ 56 日くらいまで可能であるが、子豚の離乳は分娩後 21 ～ 35 日に行われる。
- ウ ホルスタイン種の乳生産に適する環境条件は、気温が 0 ～ 20℃、湿度が 90 ～ 80% 以下であり、高温では乳生産が 10% (29℃) ～ 50% (35℃) も減少する。
- エ 肥育豚は、筋肉の発育状況と脂肪の蓄積状態から出荷時期を決める。出荷適期は肥育素豚の品種による差もあるが、体重 100 ～ 115kg の頃である。
- オ 黒毛和種の肥育では、生後 8 ～ 10 か月程度の肥育素牛を肉質の向上を目指して約 20 か月間肥育し、月齢 28 ～ 30 か月、体重 700kg 程度で出荷する。

問 30 次の文章は、湛水の水田土壌について述べたものである。() 内に当てはまる最も適切な語句の組合せを選びなさい。

水田作土の表層数ミリメートルの部分は、田面水から酸素が入るため (i) の酸化層となり、それよりも下の部分は、酸素不足によって (ii) の還元層となる。このため、肥料として与えられた (iii) の窒素の一部は、酸化層で (iv) となり、これが下層に下がると、還元層で還元されて窒素ガスとなり、空中に放出される。

| | i | ii | iii | iv |
|---|------------|------------|--------|--------|
| ア | 赤褐色あるいは黄褐色 | 黒色または暗褐色 | 硝酸態 | アンモニア態 |
| イ | 青灰色または暗青灰色 | 赤褐色あるいは黄褐色 | アンモニア態 | 硝酸態 |
| ウ | 赤褐色あるいは黄褐色 | 青灰色または暗青灰色 | アンモニア態 | 硝酸態 |
| エ | 青灰色または暗青灰色 | 赤褐色あるいは黄褐色 | 硝酸態 | アンモニア態 |
| オ | 黒色または暗褐色 | 青灰色または暗青灰色 | 硝酸態 | アンモニア態 |

問 31 害虫の耕種的防除法に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 害虫の発生時期を避けるため、栽培時期を変える。
- イ ほ場の一部に、栽培する作物より強く害虫を誘引する植物を植えて、害虫を集め駆除する。
- ウ 一つのほ場に2種類以上の作物を同時に、あるいは一時期重複して栽培する。
- エ 複数種の作物を順番に作付けしたり、一時、作付けをやめる。
- オ 窒素肥料を多用し、作物体の窒素成分を高める。

問 32 適正な農業機械の選定に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 同じ種類の機械であっても、異なった機構を持つ様々な形式があり、土壌条件、気象条件、利用の対象となる作目などにより適否が存在する。
- イ 機械作業の理論作業量とは、ある作業幅で、作業精度を落とさない範囲での中速度で連続して作業をした場合の1時間当りの作業量をいう。
- ウ ほ場作業量とは、実際の作業を想定し、まくら地での旋回などの空転時間、種子・肥料の補給時間などの損失作業に係る作業量を理論作業量から差し引いた値をいう。
- エ 農業機械の導入にあたっては、利用規模・ほ場条件・作物の栽培条件などを考えながら、機械の導入利用が経営改善につながるように適正負担面積を算出して行う。
- オ 適正負担面積と実際の作業面積から、作業機の大きさと台数を決める。その際、適正負担面積に対する実際の作業面積の割合である機械利用効率が一定以上となるようにする。

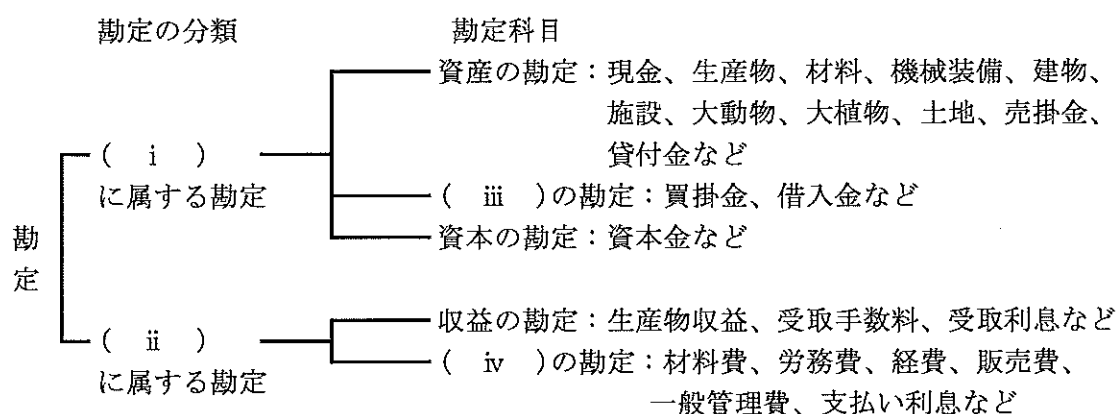
問 33 食品産業の再生利用に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 食品リサイクル法は、食品循環資源の再生利用と食品廃棄物等の発生抑制・減量により循環型社会を構築することを目的としている。
- イ 食品小売業や外食産業では、食品廃棄物等が少量かつ分散して発生する中、輸送システムの構築によって十分な再生利用が行われるようになった。
- ウ 食品循環資源の肥料化に当たっては、肥料取締法に基づく規制の対象となる。
- エ 食品循環資源を肥料や飼料として再生利用するためには、食品関連事業者、リサイクル事業者、農林漁業者等の三者が「リサイクル・ループ」の構築を促進する必要がある。
- オ 食品残さの飼料化（エコフィード）は、輸入飼料の代替品としての期待が高まっており、安定的な供給や品質の安定性の確保、エコフィードを利用した畜産物に対する消費者の理解の醸成が課題となっている。

問 34 都市と農村の交流に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 二地域居住とは、都市住民が特定の農山漁村等地域に1か月以上の中長期、あるいは定期的、反復的に滞在することをいい、これを行う者と地域住民との交流を通じて定住に発展することが期待される。
- イ 農山漁村活性化法（農山漁村の活性化のための定住等及び地域間交流の促進に関する法律）に基づく活性化計画は、都道府県又は市町村が単独で又は共同して作成することができる。
- ウ 農林漁家が民宿を行う場合、旅館業法により、一般の旅館と同様に規制されている。
- エ 「子ども農山漁村交流プロジェクト」では、小学校児童1学年の長期宿泊体験活動を実施できるよう、農山漁村における受入れ体制の整備が進められている。
- オ 退職者のUJIターンにより、60歳代前半では大都市圏から地方への転出が超過している。

問 35 次の図は勘定の分類と勘定科目に関する分類を示したものである。（ ）内に当てはまる最も適切な語句の組合せを選びなさい。



| | i | ii | iii | iv |
|---|-------|-------|-----|----|
| ア | 貸借対照表 | 損益計算書 | 負債 | 費用 |
| イ | 損益計算書 | 原価計算書 | 負債 | 費用 |
| ウ | 貸借対照表 | 損益計算書 | 費用 | 負債 |
| エ | 損益計算書 | 貸借対照表 | 費用 | 負債 |
| オ | 貸借対照表 | 原価計算書 | 負債 | 費用 |

問 36 知的財産に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 実用新案制度は、物品に関する形状、構造等のちょっとした工夫が産業上役立つことも多く、日常の便宜を増大するものであることから、いわゆる小発明（考案）を保護するために設けられた。
- イ 意匠制度は、新しく創作された意匠（デザイン）を創作者の財産として保護するとともに、その利用を図ることを目的として設けられた。
- ウ 商標制度は、商標を保護して、商標を使用する者の業務上の信用の維持を図るとともに需要者の利益を保護する目的で設けられた。
- エ 先使用权とは、商標権の例で見ると、他人がある商標を出願してその商標が登録された場合に、その商標と同じまたは類似の商標を既に自分が使っており、需要者に広く認められている場合は、引き続きその商標を使うことが認められる権利である。
- オ 日本では、先に特許出願した者ではなく、先に当該発明を完成した者に特許が与えられるため、特許出願前に学会発表や刊行物・インターネット等への掲載を積極的に行い、発明が完成した時期を明確にしておくことが望ましい。

問 37 次の文章は、育成者権について述べたものである。() 内に当てはまる最も適切な語句の組合せを選びなさい。

育成者権とは、(i) の新品種を育成した者に対して、種苗法に基づく品種登録によって与えられる権利である。育成者権者は、業として、登録品種の種苗、収穫物及び政令で定める加工品について、その生産、譲渡、(ii)、保管等を行う権利を専有出来る。
 なお、品種登録を受けるためには、(iii)、均一性、安定性、(iv)、名称の適切性の各要件を満たす必要がある。

| | i | ii | iii | iv |
|---|----|-------|-----|------|
| ア | 植物 | 輸出・輸入 | 一致性 | 未譲渡性 |
| イ | 植物 | 処分 | 一致性 | 譲渡性 |
| ウ | 植物 | 輸出・輸入 | 区別性 | 未譲渡性 |
| エ | 生物 | 輸出・輸入 | 一致性 | 譲渡性 |
| オ | 生物 | 処分 | 区別性 | 未譲渡性 |

問 38 地域団体商標として認められる要件に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 商標法の改正によって平成 18 年 4 月 1 日より、地域団体商標制度が施行された。この制度は、地域の名称と商品（役務）の名称からなる商標について、一定要件を満たした場合に、事業協同組合や農業協同組合等の団体が商標登録を受けることができる制度である。
- イ 地域団体商標の商標登録を受けることができる団体として、事業協同組合や農業協同組合等特別の法律に基づいて設立された団体の他、地方公共団体が認められている
- ウ 地域団体商標として認められるためには、商標中の地域名称が商品の産地等、商標を使用している商品（役務）と密接な関連性を有していることが必要である。
- エ 地域団体商標として認められるためには、当該商標がその使用（出荷・販売、広告宣伝・記事掲載等）により出願団体の商品（役務）を示すものとして、一定程度の周知性を獲得していることが必要である。
- オ 地域団体商標として認められるためには、商標全体として商品（役務）の普通名称でないことが必要である。

問39 協同農業普及事業に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 普及指導センターは、普及指導活動により得られた知見の集約その他農業経営及び農村生活の改善に関する科学的技術及び知識の普及指導を総合するための活動を実施する。
- イ 協同農業普及事業とは農業改良助長法に基づき、都道府県が農林水産省と協同して行う農業に関する普及事業のことである。
- ウ 都道府県知事は、普及指導員の技術及び知識の向上を図るため、計画的に、普及指導員についての研修を実施するよう努めなければならない。
- エ 都道府県は、普及指導協力委員を農業について識見を有する者のうちから、委嘱しなければならない。
- オ 協同農業普及事業には、農業者研修教育施設において農業後継者たる農村青少年その他の農業を担うべき者に対し近代的な農業経営の担当者として必要な農業経営又は農村生活の改善に関する科学的技術及び知識を習得させるための研修教育の実施が含まれている。

問40 協同農業普及事業における関係機関等との連携のあり方に関する次の記述のうち、最も不適切なものを選びなさい。

- ア 普及指導活動の重点化を図るとともに、農業経営を総合的に支援していく観点から、民間の活力の積極的な活用に努めるものとする。
- イ 民間の専門家及び地域において先導的な役割を担う農業者の協力を得るよう努めるものとする。
- ウ 農業協同組合が行う営農指導と常に一体的に普及指導活動を実施するなど、農業協同組合との密接な連携の確保に努めるものとする。
- エ 新しい技術の開発を行う試験研究機関、科学的技術及び知識の普及指導を行う普及指導員並びに青年農業者その他の農業を担うべき者の養成を行う農業者研修教育施設による一体的な取組の充実強化に努めるものとする。
- オ 国民の農業に対する理解の増進及び将来の農業の担い手の確保に資するよう、教育機関、市町村、農業協同組合等が行う農業に関する教育に対し必要な協力を行うよう努めるものとする。